

令和6年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付申請書

(あて先) 一宮市長

申請者

〒	-
住所	
フリガナ	
氏名	
電話番号 ()	-
メール	

令和6年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱第6条の規定により、次のとおり補助金の交付を申請します。

設置場所 (申請者住所と同じ場合は記載不要)	一宮市
建物の建築区分	(いずれかにチェック) <input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 既存 <input type="checkbox"/> 建売

該当する項目に☑を入れてください。

設備	太陽光パネル公称最大出力合計値 (小数点以下2桁未満を四捨五入)	交付申請額
一体的導入		太陽光パネル公称最大出力合計値×18,000円+60,000円
<input type="checkbox"/> ①太陽光発電システム+蓄電システム+HEMS	<input type="checkbox"/> . <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> kW	= <u> </u> ,000円
<input type="checkbox"/> ②太陽光発電システム+HEMS+V2H		※1,000未満切捨て 132,000円を上限とする。
<input type="checkbox"/> ZEH 太陽光発電システム、HEMS、 高断熱外皮等 (ZEHを構成する設備)	<input type="checkbox"/> . <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> kW	160,000円
<input type="checkbox"/> 燃料電池システム		60,000円
<input type="checkbox"/> 蓄電システム		50,000円
<input type="checkbox"/> HEMS		10,000円
<input type="checkbox"/> V2H		50,000円

補助金交付申請額合計	<u> </u> ,000円
------------	-----------------------------------

対象設備の 工事着手予定日	令和 年 月 日 ※新築・建売住宅の場合：引渡し予定日を記入する。 既存住宅の場合：補助対象設備の工事着手予定日を記入する。複数設備を設置する場合は、最も設置工事が早い設備の工事着手予定日を記入する。
事業完了予定日	令和 年 月 日 ※保証開始日又は支払が完了する日のいずれか遅い日とする。なお、複数設備を設置する場合は、最も設置の遅い設備の事業完了予定日を記入する (ZEHの場合は太陽光発電システム又はHEMSの事業完了予定日)。

※裏面の確認事項について必ずご確認ください。

行政使用欄	提出期限説明
/	

確認事項（すべての項目に☑を入れてください。）	
<input type="checkbox"/>	暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員（以下「暴力団員」という。）又は暴対法第2条第2号に規定する暴力団若しくは暴力団員と緊密な関係を有する者ではありません。
<input type="checkbox"/>	補助金を受けた設備は、減価償却資産の耐用年数等に関する省令（昭和40年大蔵省令第15号）別表第2に規定する耐用年数を経過するまでは、市長の承認を受けずに、取得財産を補助金の交付目的に反して、処分等（使用、譲渡、交換、取壊し又は貸付け）を行いません。処分等を行う場合は、あらかじめ処分承認申請書（様式第12）を提出します。
<input type="checkbox"/>	工事完了後の実績報告を、完了日から1か月以内又は令和7年3月31日までに行うことができます。
<input type="checkbox"/>	その他、本補助金申請における必要な要件等について、住宅用地球温暖化対策設備設置補助金交付要綱等において確認したうえで、申請を行っています。

添付書類

- 1 令和6年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金設置計画書（様式第2）
- 2 契約書等の写し
- 3 補助対象設備を設置しようとする場所の所在地を示した地図
- 4 現況が確認できるカラー写真等（既存住宅の場合）
- 5 太陽電池モジュールの配置図（既存住宅で太陽光発電システムを申請する場合）
- 6 補助対象設備の付いた住宅であることが確認できる書類（建売住宅の場合）
- 7 その他市長が必要と認める書類

様式第2 (第6条関係)

令和6年度一宮市住宅用地球温暖化対策設備設置補助金計画書

1 型式等

「一体的導入」の申請の場合は、構成する機器の型式等をそれぞれ記入してください。

「ZEH」の申請の場合は、(1)太陽光発電システム及び(5)HEMSの型式等の記入と、構成する機器について(2)高断熱外皮等(ZEHを構成する設備)で☑をしてください。

(1)太陽光発電システム

①	製造事業者名	認証の種類	☐ JET 認証番号 (- -)			
	型式※		☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()			
	公称最大出力値×枚数		W	×	枚	=
②	製造事業者名	認証の種類	☐ JET 認証番号 (- -)			
	型式※		☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()			
	公称最大出力値×枚数		W	×	枚	=
③	製造事業者名	認証の種類	☐ JET 認証番号 (- -)			
	型式※		☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()			
	公称最大出力値×枚数		W	×	枚	=
④	製造事業者名	認証の種類	☐ JET 認証番号 (- -)			
	型式※		☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()			
	公称最大出力値×枚数		W	×	枚	=
⑤	製造事業者名	認証の種類	☐ JET 認証番号 (- -)			
	型式※		☐ TÜV ☐ VDE ☐ その他 ()			
	公称最大出力値×枚数		W	×	枚	=
太陽電池の公称最大出力合計値 (①~⑤の合計)			W	⇒		kW

※RとLがある場合は各々の枚数を分けて記入してください。

(小数点以下2桁未満を四捨五入)
(例) 3, 533W → 3.53kW
3, 537W → 3.54kW

(2)高断熱外皮等(ZEHを構成する設備)

(1)太陽光発電システム、(5)HEMSの項目にも記入をしてください。

区分	設備等の種類	
☐ 高断熱外皮		
☐ 空調設備		
給湯設備	☐ 電気ヒートポンプ給湯機 (エコキュート等)	
	☐ 潜熱回収型ガス給湯器 (エコジョーズ等)	
	☐ 潜熱回収型石油給湯器 (エネフィール等)	
	☐ ヒートポンプ・ガス瞬間式併用型給湯器 (ハイブリッド給湯器)	
	☐ 太陽熱利用設備	
	☐ 燃料電池 (エネファーム等)	
省エネルギー設備	換気設備	☐ 換気設備 (24時間換気に係るもの)
	照明設備	☐ LED照明
		☐ 蛍光灯

(3) 燃料電池システム※一般社団法人燃料電池普及促進協会のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名又は ブランド事業者	燃料電池ユニット 型式	貯湯ユニット型式 (ない場合は記入不要)	出力
			kW

(4) 蓄電システム※一般社団法人環境共創イニシアチブ(SII)のウェブサイト等でご確認ください

製造事業者名	パッケージ型番 (SII登録型番)	蓄電池ユニットの 型式・型番	蓄電容量
			kWh

(5) HEMS

製造事業者名	型式・型番

(6) V2H

製造事業者名	型式・型番

2 補助対象経費

一体的導入を申請する場合は、構成する機器の対象経費をそれぞれ記入してください。

ZEHを申請する場合は、太陽光発電システム、高断熱外皮等(ZEHを構成する設備)、HEMSに対象経費を記入してください。

補助項目	対象経費(税抜)	補助対象経費となるもの
太陽光発電システム	円	太陽電池モジュール、架台、インバータ、保護装置、接続箱、直流側開閉器、交流側開閉器、モニター、配線・配線器具の購入・据付け、設置工事に関する費用
高断熱外皮等 (ZEHを構成する設備)	円	高断熱外皮、空調設備、給湯設備、換気設備、照明設備の購入・据付け、設置工事に関する費用
燃料電池システム	円	燃料電池ユニット、貯湯ユニット、付属品他(リモコン、配管カバー、燃料電池システム試運転に係る費用)、配線・配線器具の購入・据付け、配管・配管器具の購入・据付け、設置工事に関する費用
蓄電システム	円	リチウムイオン蓄電池、電力変換装置(インバータ、コンバータ、パワーコンディショナ等)、付属品他、配線・配線器具の購入・据付け、設置工事に関する費用
HEMS	円	データ集約機器、通信装置、制御装置、モニター装置、計測装置、配線・配線器具の購入・据付け、設置工事に関する費用
V2H	円	V2Hシステム、切替開閉器、接続器、中継器、その他付属装置(計測表示装置、配線、配線器具等)の購入・据付け、設置工事に関する費用

この書類に関する問合せ先(施工業者等)

提出方法
本人・業者代行

事業者名	フリガナ
	担当者名
定休日	電話番号() -